

原動機（エンジンハンガー）のリコールについて

平成 23年7月7日

リコール届出番号2779

平成23年7月7日、UDトラックス株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 大型バスにおいて、エンジンハンガーの形状が不適切なため、エンジンの振動により亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行してエンジンハンガーが脱落するおそれがある。

2. 改善の内容

- 全車両、エンジンハンガーを取り外して、スペーサーに交換する。

3. 対象車両

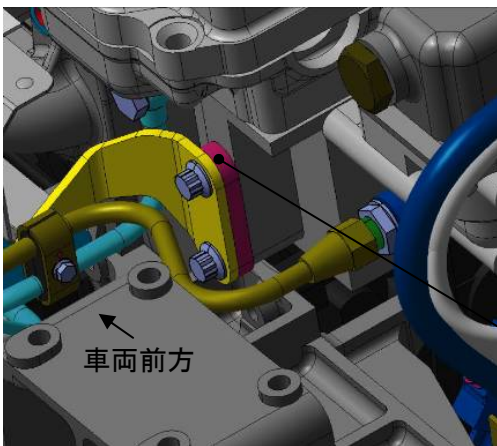
型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数	備考
BKG-AS96JP	AS96JP-20001～AS96JP-20068 平成19年9月19日～平成22年8月5日	68	

改善箇所説明図



車両後方視

《改善後》

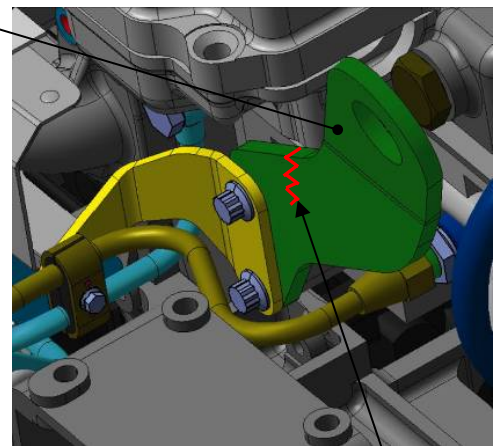


エンジンハンガー

スペーサー

車両前方

《改善前》



基準不適合発生箇所

大型バスにおいて、エンジンハンガーの形状が不適切なため、エンジンの振動により亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行してエンジンハンガーが脱落するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、エンジンハンガーを取り外して、スペーサーに交換する。

注 は、交換又は追加部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏に「HB119」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。